

枚方市教育委員会 協議会 資料

案件

- 1 津田南小学校少人数教室等整備事業について
- 2 地域資料の電子化事業について

○開催日 平成28年8月23日
○開催場所 輝きプラザきらら3階
教育委員会室

津田南小学校少人数教室等整備事業について

管理部 教育環境整備室

1. 政策等の背景・目的及び効果

平成 28 年 5 月 1 日現在、津田南小学校の通常学級は 27 学級、支援学級は 5 学級ですが、将来推計によると、児童数の増加により平成 29 年度から通常学級が 29 学級、支援学級が 6 学級になると予測されています。また、平成 30 年度には、通常学級がさらに 1 学級増加し 30 学級になると予測され、4 教室が不足することになります。

このため、既存の少人数指導等を行う多目的教室 2 室及びコンピュータ教室 1 室を普通教室に変更するとともに、支援教室 1 室を 1/2 サイズに改造し、校舎内に 4 教室分を確保します。

しかし、少人数教室及びコンピュータ教室が不足することから、新たに少人数教室 2 室、コンピュータ教室 1 室を整備し、教育環境の整備・向上を図るものです。

なお、平成 34 年度には学級数が 26 学級に減少する見込みであることから、施設建設を行うのではなく、平成 33 年度までのリース方式により実施するものです。

2. 内容及び実施時期（予定）

(1) 少人数教室 2 室：各 36.18 m² (6.7m×5.4m)

平成 29 年度 2 学期から供用開始

(2) コンピュータ教室 1 室：76.50 m² (9.0m×8.5m)

平成 29 年度 3 学期から供用開始

* 参考資料：配置図（別紙①のとおり） スケジュール案（別紙②のとおり）

3. 総合計画等における根拠・位置づけ

総合計画

基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標 16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち

4. 関係法令・条例等

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 7 号

5. 事業費・財源及びコスト

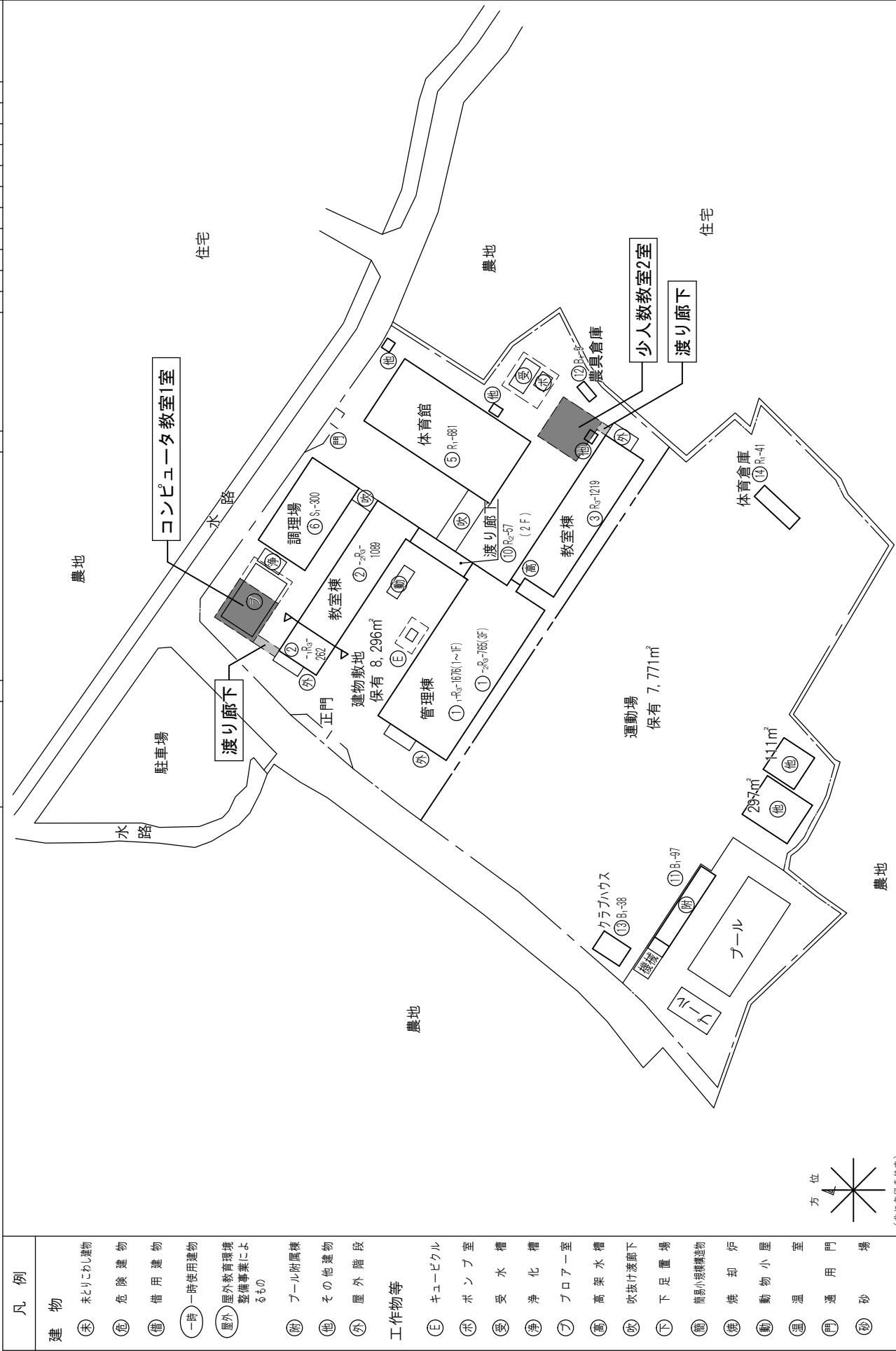
事業費：約 60,511 千円 使用料及び賃借料（平成 29 年度～平成 34 年度）
平成 28 年 9 月補正予算計上予定

■参考（今後の予定）

平成 28 年 8 月 25 日 文教委員協議会

施設配置図	縮尺	0 10 20 30 40 m	1/1200	学校名	津田南小学校	調査番号	2721101538	(市町村)	(学校)	整理番号	1054-1
-------	----	-----------------	--------	-----	--------	------	------------	-------	------	------	--------

(平成27年度)



凡例	
建物	工作物等
① 未とりにし建物	① キュービクル
② 危険建物	② ボンプ室
③ 借用建物	③ 受水槽
④ 一時使用建物	④ 浄化槽
⑤ 屋外教育環境整備事業によるもの	⑤ プロアーム
⑥ プール附属棟	⑥ 高架水槽
⑦ その他建物	⑦ 吹抜け渡廊下
⑧ 屋外階段	⑧ 下足置場
	⑨ 簡易小規模建築物
	⑩ 焼却炉
	⑪ 動物小屋
	⑫ 温室
	⑬ 通門
	⑭ 砂場

(北に矢印を付す)

津田南小学校少人数教室等整備事業スケジュール案

区分	H28年度												H29年度												H30年度										備考
	通常学級 2/学級						支援学級 5学級						通常学級 29学級						支援学級 6学級						通常学級 30学級		支援学級 6学級								
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
留守家庭児童会室 建替工事																																			
公共下水道切替工事 (浄化槽撤去)																																			
少人数教室等整備 (リース)																																平成34年4月 解体・除却			

4月から供用開始
↑
工事

実施設計・申請
↑

文化財調査
↑

工事
↑

実施設計
(リース事業者)
↑

申請手続
↑

既存コピエー教室工事
↑

1学期から普通教室として供用開始
↑

● 発注

● 補正予算

● 契約

● 建築計画通知申請

● 申請手続

● 既存コピエー教室工事
ICT再設定工事

● 1学期から普通教室として供用開始

● 3学期から供用開始

● 2学期から供用開始

● 少人数教室整備(2室)

● 少人数教室整備(1室)

支援教室改造工事
↑

文化財調査
↑

実施設計
(リース事業者)
↑

申請手続
↑

既存コピエー教室工事
ICT再設定工事
↑

1学期から普通教室として供用開始
↑

3学期から供用開始
↑

2学期から供用開始
↑

少人数教室整備(2室)

少人数教室整備(1室)

支援教室改造工事

地域資料の電子化事業について

社会教育部 中央図書館

1. 政策等の背景・目的及び効果

本市の図書館ではこれまで、図書館サービスの元になる資料充実の一環として、枚方の地域資料を「枚方地域コレクション」として収集してきました。現在、これら約3万点の書籍等の貸出、閲覧を行なっていますが、公開許可の得られた資料を電子化することにより、パソコン検索が可能となります。

来館及びインターネット検索などで枚方市の地域資料を求める市民への資料提供を確実かつスピーディに提供するため、資料の電子化事業を進めるものです。

2. 内容

(1) 枚方地域コレクションの概要

- ・郷土資料 枚方に縁のある人物・団体の著作、枚方について書かれた著作、枚方市民や地域が登場する著作等
- ・行政資料 枚方市役所の発行物（統計資料、広報等）、枚方市役所以外の発行物（大阪府等）

合 計 29,161 点（平成 27 年度末）

(2) データの収集と活用

- ・著作権処理（権利者の許可、同意を得る）
- ・所蔵資料をスキャナーで取り込み
- ・電子化済みデータの収集
- ・ホームページで公開し、情報発信する
- ・レファレンス時の検索用に活用する

(3) 必要な機材

- ・スキャナー（文字コードへの変換も同時にできる業務用）
- ・ハードディスク（データ保存用とバックアップ用）
- ・パソコン端末（データ管理用）
- ・ソフトウェア（検索を容易にするためのデータ加工用）

3. 実施時期等（今後の予定）

- 平成28年11月 機材のリース契約締結
- 平成29年1月 電子化作業開始
- 3月 WEB公開スタート

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画

基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち

5. 関係法令・条例等

図書館法

枚方市立図書館条例

6. 事業費・財源及びコスト

電子化事業に必要な機材一式（5年間リース）

予算総額300万円（一般財源）

平成28年9月補正予算計上予定

■参考（今後の予定）

平成28年 8月 25日 文教委員協議会